

専門教育科目

講義科目

授業科目名	英語で語る日本	科目コード	配当年次	単位
担当教員	日吉 佑太	HA81	1	2

科目の概要

日本が観光立国を目指し、ポップカルチャーをはじめとする日本文化が世界的に注目されるようになった近年、私たち自身が日本の文化や諸事情についてよく知るとともに、日本文化の中で生きている私たち自身の観点から、外国の方に日本文化を発信していくことが重要である。
本科目では、日本の伝統文化や現代文化を紹介する英文と和訳を用いて、自らが日本文化への理解を深めると同時に、外国の方に伝えるための英語表現を学ぶ。

科目の到達目標

- ①日本の歴史・文化・習慣に関する基礎的な知識を身につけて、日本と日本人の特質を理解し、それを諸外国と比較して説明できる。
- ②日本のさまざまな事象に関する英文を理解することができ、その趣旨を説明することができる。

テキスト	『英語で語る日本事情2020』江口 裕之 他, ジャパンタイムズ, 2017年 (2018年度入学生～)
------	--

テキストの読み方

- ①テキストの英語を最初から精読しようとする、時間ばかりかかってなかなか進まないことになる。最初は気楽に、読み飛ばしてもよいくらいの気持ちで取りかかるとよい。何度も読むうちに、英語の感覚が次第に鋭くなり、前に見落としていた構造や新しい意味に気付くようになる。
- ②すべての Introduction・Key Words・Related Vocabulary に、少なくとも2回は目を通しておく。

単位修得の方法

- ①レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。
または、
- ②スクーリングを受講し、合格すれば2単位を修得できる。この場合、レポート課題の提出と科目修得試験の受験は不要。